



水中だより

浜松市立水窪中学校 学校だより

第8号

令和8年9月14日発行

みんなと活動する子 さいごまで追究する子 くじけず、挑戦する子 ぼく、私も自分を磨く子

2学期始業式 ～新学期のスタート～

2学期の始業式を迎えました。39日間の夏休みでは、学習や部活動や家族で過ごす時間などに充実していたでしょう。2学期は、幼小中文化祭や職場体験など地域の方にご協力いただく行事がたくさんあります。地域とともに学びを深めていきましょう。

夏休みいかがでしたか？勉強を頑張った人、部活動を頑張った人、海外に留学に行った人、ボランティアを頑張った人、学校を代表して他地域の生徒と交流した人、浜松の未来について市長に提言した人、みんなそれぞれいろんな経験、体験をしたと思います。ぜひ、その経験を、その時だけでなく、今後に生かしてってください。

あと、皆さん、私からの夏休みの宿題覚えていますか？「自分は水窪のために何ができるか？」考え行動してくれましたでしょうか？ボランティアだったり、行事や盆踊りへの参加だったり、

おじいちゃんおばあちゃんからお話を聞いたり、2学期は水窪祭りをはじめ、地域の行事が目白押しです。ぜひ、水窪の一員として、水窪に貢献してもらいたと思います。

さて、みなさん、この夏休み、わからないことや、調べたいことがあったとき、みなさんはどうしましたか？きっと多くの方が、手元のタブレットやスマホを使って、検索したのではないのでしょうか。今は、このタブレットが1台あれば、なんでもできます。しかもあっという間に解決してしまいます。本当に便利ですね。ボタン一つ、指先一つで、自分の「思い通り」に解決してくれます。

でも、本当に「何でも」タブレットで解決できるのでしょうか。実は、人間だけにしかできない、そしてタブレットには絶対に真似できない、とても大切なことがあります。それは、「思い通りにいかないこと」を経験し、それを仲間と乗り越えていくことです。

例えば、友達と何かを決めるとき。タブレットのように、自分の思い通りには進みませんよね。「私はこう思うけれど、あの子は違う意見みたいだ」「みんなで協力したいのに、なかなか意見がまとまらない」そんな風に、意見がぶつかったり、悩んだり、すれ違ったりすることがあります。自分の思い通りにいかなくて、イライラしたり、落ち込んだりすることもあるでしょう。逆に自分の意見を言わずに、相手に合わせることもあるでしょう。実はその「思い通りにいかないこと」「ぶつかり合うこと」こそが、私たち「人間だけにしかできないこと」です。その「思い通りにいかないこと」が大変面白いのです。相手の気持ちを尊重し、「どうすればいいかな」と必死に考え、少しずつ譲り合ったり、新しいアイデアを生み出したりする。これは、タブレットのAIには絶対にできない、人間だけの特別な力だと思います。もちろんAIがダメというわけではありません。AIにすぐに答えを求めたり、頼りすぎたりするのではなく、まずは自分でじっくり考え、仲間とともに解決していくことが大事ということを忘れないでください。

2学期は文化祭をはじめ、みんなで力を合わせる集団としての活動が様々予定されています。これらは、タブレットの画面を眺めているだけでは、絶対に成功しません。自分の意見を持ち、仲間とともに考え、お互いを高めていってほしいと思います。ここにいる生徒の皆さん、先生方、そして地域の皆さん、水窪ファミリーみんなで、実り多い2学期にしていきたいと思います。

始業式～校長講話～

水窪中学校では、学校の様子を本校ホームページのブログでお伝えしています。右のQRコードより本校ホームページにアクセスすることができます。ぜひ、ご覧ください。



10月の予定

1 木 中高交流会・新体力テスト
 2 金 英検
 5 月 生徒集会
 6 火 宿泊生活（2年）
 7 水 宿泊生活（2年）
 8 木 宿泊生活（2年）
 9 金 保育実習（3年）
 14 水 すくすくタイム・がん教育

15 木 1・2年職場体験（5・6校時）
 18 日 PTA 資源回収・健全育成会ビッグクリーン作戦
 20 火 杉の子の日
 25 日 峠の国盗り綱引き合戦
 27 火 企業代表による講話
 28 水 フラワーアレンジメント講座
 29 木 専門委員会

学年のひとコマ ～始業式の学級の様子～

